

<あらすじと解説>

昭和28年の春。佐賀県にある小さな炭鉱町ではストライキが行われていた。そのさなかに、安本家の大黒柱である炭鉱夫の父親が亡くなる。残された喜一(長門裕之)、良子(松尾嘉代)、高一(沖村武)、末子(前田暁子)の4人の子どもたち。一家共倒れを防ぐため、お世話になっている辺見家に高一と末子を預け、喜一と良子は長崎に働きに出る。

原作は、当時10歳だった安本末子が毎日欠かさずつけていた日記。在日コリアンであることへの差別や貧困の中にありながら、純粹で豊かな感受性を失わない少女の生活記録は、1958年に出版されてベストセラーとなり、その翌年に今村昌平監督の手で映画化された。監督の演出は、観客の涙を誘うようなセンチメンタルな描写を回避し、過酷な現実をクールに描くことで、かえって4人きょうだいそれぞれの強さや前向きさを伝える。

生活苦を正面から受け止めて、強く明るく生き抜こうとする“にあんちゃん”(2番目の兄)の精神的なたくまさが印象的。環境は絶望的でも、深い兄弟愛と希望に満ちている。失業、貧困、格差の拡大など、今日にも通じる問題が描かれており、今の時代にこそ観たい名作。1959年度芸術祭賞(文部大臣賞)などを受賞した。



岩間シネクラブのご案内

- 「思い出名画館」に参加するには「岩間シネクラブ」の会員登録が必要です(入会金、会費ともに無料)。
- 映画会開催が決定いたしましたら、ご登録いただいたご住所にご案内をお送りいたします。観覧ご希望の場合は、お電話または来館で、必ず参加申込をしてください。
- しばらく「思い出名画館」参加の記録がない場合、映画会のご案内送付を休止させていただく場合がございます。休止中も、会員登録は継続されています。
- 定員に達した時点で、予約受付は終了します。なお、その場合は、当日券の販売はありません。
- ご予約の際には、会員証に記載の「会員番号・お名前・お電話番号」をお伝え下さい。
- 次の場合、お手数ですが、プラザまでご連絡ください。
 - ①ご住所、お名前、お電話番号に間違い・変更があったとき
 - ②映画会のご案内が不要になったときや退会を希望されるとき



岩間市民プラザのご案内

<ホール座席表>

スクリーン	
全175席。上映のため一部座席がご利用いただけません。	
S 1 2 3 4 S 5 6 7 8 9 10 11 S 12 13 14 15	
A 1 2 3 4 A 5 6 7 8 9 10 11 12 13 A 14 15 16 17	
B 1 2 3 4 B 5 6 7 8 9 10 11 12 13 B 14 15 16 17	
C 1 2 3 4 C 5 6 7 8 9 10 11 12 13 C 14 15 16 17	
D 1 2 3 4 D 5 6 7 8 9 10 11 12 13 D 14 15 16 17	
E 1 2 3 4 E 5 6 7 8 9 10 11 12 13 E 14 15 16 17	
F 1 2 3 4 F 5 6 7 8 9 10 11 12 13 F 14 15 16 17	
G 1 2 3 4 G 5 6 7 8 9 10 11 12 13 G 14 15 16 17	
H 1 2 3 4 H 5 6 7 8 9 10 11 12 13 H 14 15 16 17	
I 1 2 3 4 I 5 6 7 8 9 10 11 12 13 I	親子室 4席
J 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 J	



◆交通のご案内

- ・相鉄線(各駅停車)「天王町駅」下車 徒歩2分
- ・JR横須賀線「保土ヶ谷駅」下車 徒歩10分
- ・国道1号線バス停「西久保町」「久保町」下車 徒歩6分
- ◆一般駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
- ◆〒240-0004 横浜市保土ヶ谷区岩間町1-7-15
TEL 045-337-0011 / FAX 045-337-2500
- ◆チケット受付 9:00~21:00(発売日は10:00から)
- ◆休館日 12/14(月)、12/29(火)~1/3(日)、1/12(火)、2/8(月)